

まめバスの利用状況

まめバス、福祉タクシーに関する基礎調査の概要

	(1)まめバスを利用しない理由等のヒアリング			(2)まめバス利用者の居住範囲等把握の利用調査	(3)福祉タクシーの利用目的及び移動傾向等の把握調査		
	①沿道市民アンケート	②自治会グループインタビュー	③高齢者アンケート	④バス利用者アンケート	⑤訪問ヒアリング	⑥福祉タクシー利用者アンケート	⑦福祉タクシー未利用者アンケート
調査方法	QRコードによるアンケート	自治会の会合にてグループインタビュー+アンケート	のだまめ学校及びシルバーリハビリ体操の参加者、民生委員へのアンケート	調査員によるバス停乗降調査と利用者へビンゴ形式のアンケート	ヒアリングに同意された方を訪問・電話によるヒアリング	タクシー助成券を発送すると同時にアンケート	利用登録者のうち福祉タクシーを利用していない方にアンケート
配布数	500票	—	—	乗降数2日間で936人	—	1,550票	1,775票
回収数	38票	5月29日～6月5日 4箇所 計88票	285票	574票 (平日373票、土曜201票)	6月15日～6月29日 (訪問36件、電話14件) 合計50件	572票	578票
回収率	7.2%	—	—	61.3%	—	36.9%	32.6%

項目	内容
調査対象	北ルート関宿(七光台経由) 北ルート関宿(イオンタウン経由) 北ルート清水 北ルート堤台 南ルート中根 南ルート愛宕駅 南ルート大殿井 ※過去の実績やドライバーからの情報により、多くのバス停からの利用が見込めるルートを選定 12ルートのうち7ルートが対象
調査方法	バスに調査員が乗り込み、乗車時にビンゴ式アンケートを手渡し、合わせて「どちらのバス停で降りられますか？」と直接ヒアリングを行い、OD調査票(その路線のすべてのバス停名が記載されている)に記入する。降車時にアンケートを回収する

- ①乗車場所(自宅、目的地)
- ②自宅からバス停までの徒歩時間
- ③まめバスの利用頻度
- ④まめバスの主な利用目的
- ⑤他の交通への乗り継ぎ
- ⑥まめバスをより利用するために重視する点
- ⑦まめバスの運賃改定による利用意思
- ⑧まめバス以外の外出時の主な交通手段
- ⑨主な外出頻度
- ⑩自動車免許の保有状況
- ⑪年齢

アンケート調査票

【平・休】 ルート【10】 バス停【 】 野田市企画調整課 (TEL: 04-7123-1065)				
まめバスに関するアンケート調査カード				
次の質問に対し、当てはまる答えを選んで折り込んでください		①乗車場所 自宅から 目的地から		
②自宅からバス停までの徒歩時間		5分以内	5~10分	10~15分 15分以上
③まめバスの利用頻度		ほぼ毎日	週1~2日	月1回 年に数回
④まめバスの主な利用目的		買物・私事	通院	通学 業務
⑤他の交通へ乗り継ぎ		路線バス	まめバスの他路線	乗り継ぎしない
⑥まめバスをより利用するために重視する点 (複数回答可)				
バス停まで近い 運行本数が多い 料金が安い 定時性がある 移動しやすい				
⑦まめバスの運賃改定による利用				
20円以下でなら利用 170円までなら利用 150円までなら利用 増額したら利用しない				
⑧まめバス以外の外出時の主な交通手段 (複数回答可)				
自転車 バイク 路線バス タクシー 福祉タクシー 自ら運転する自動車 自動車で送迎				
⑨主な外出頻度				
ほぼ毎日 週1~2日 月1回 年に数回				
⑩自動車免許の保有状況				
持っている 免許を持っていない 自主返納した				
⑪年齢				
10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳代 80歳代以上				



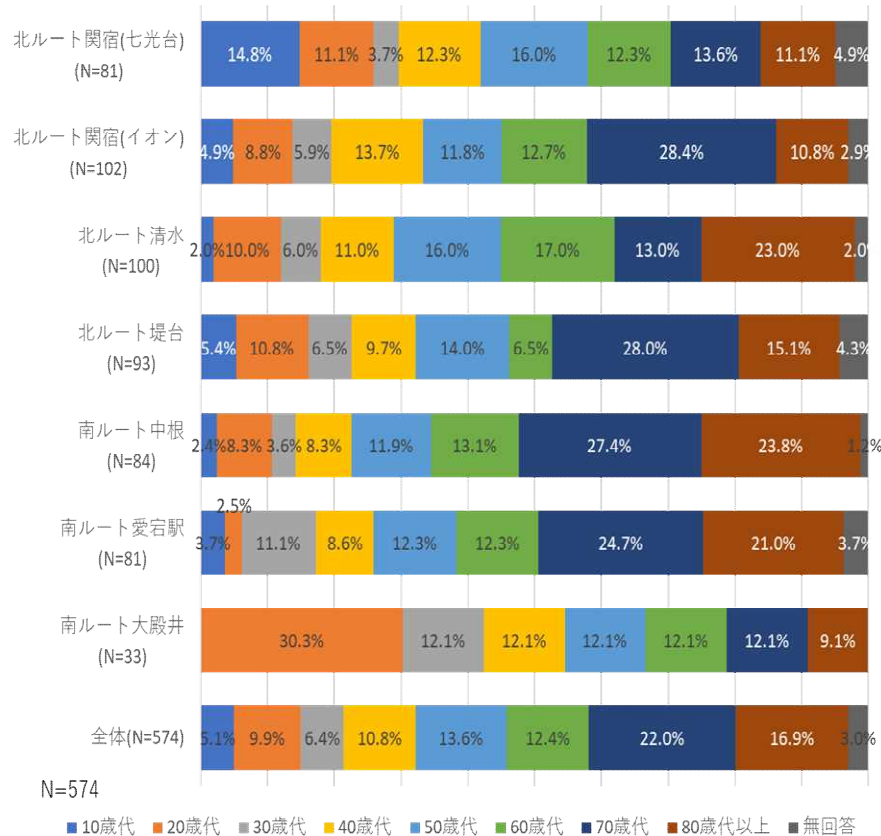
ご協力ありがとうございました。

まめバス利用者アンケート/利用者の年齢、自動車の免許

- 60歳代以上の高齢者の割合が5割以上を占めるものの、幅広い年齢層が回答
- 南ルート大殿井は20歳代の割合が約3割と他ルートと比べて高い
- 自動車免許は約5割以上が「免許を持っていない」「自主返納した」
- 南ルート大殿井は「免許を持っている」が約6割回答

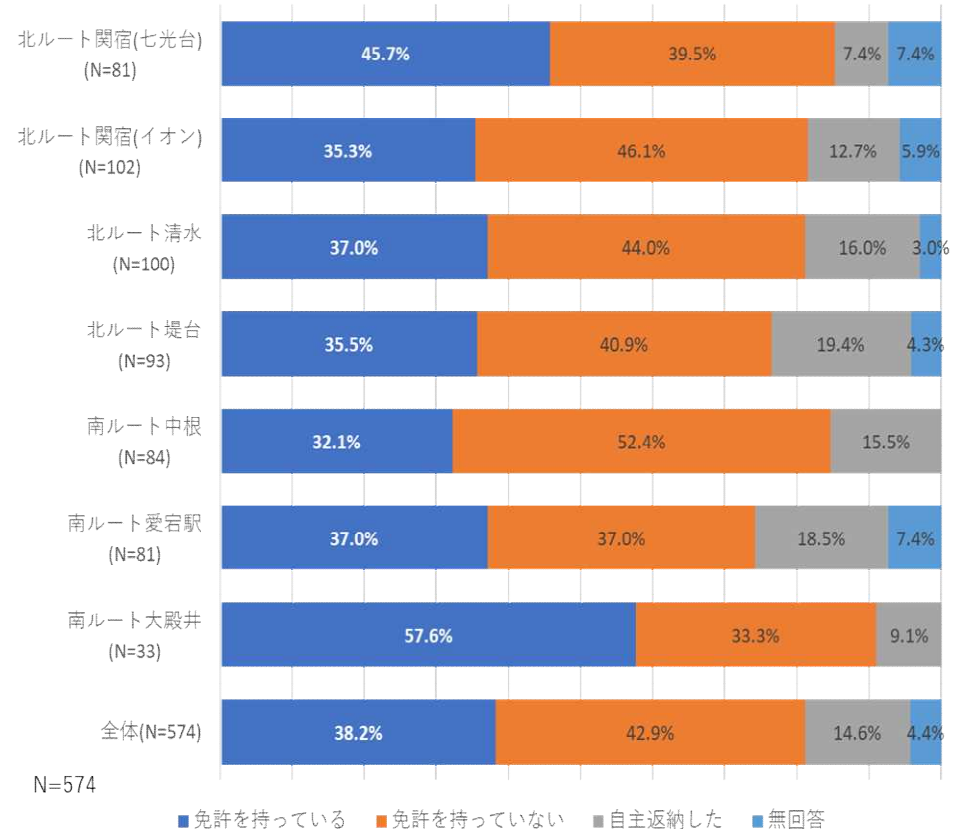
⑪年齢

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0% 80.0% 90.0% 100.0%



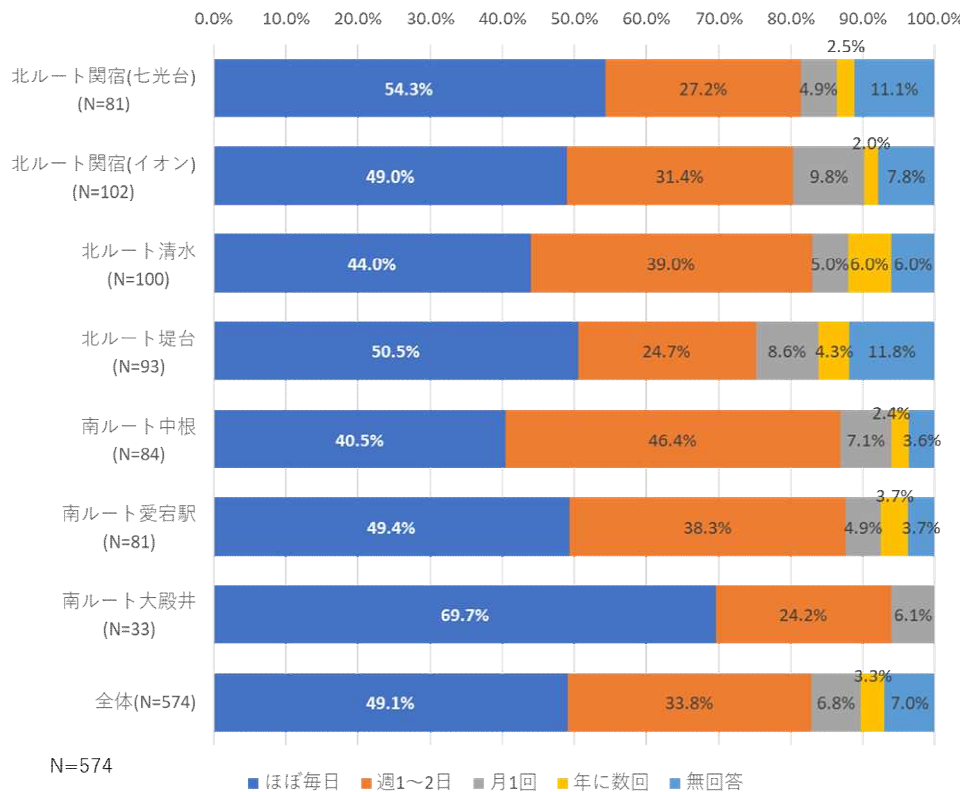
⑩自動車免許の保有状況

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0% 80.0% 90.0% 100.0%

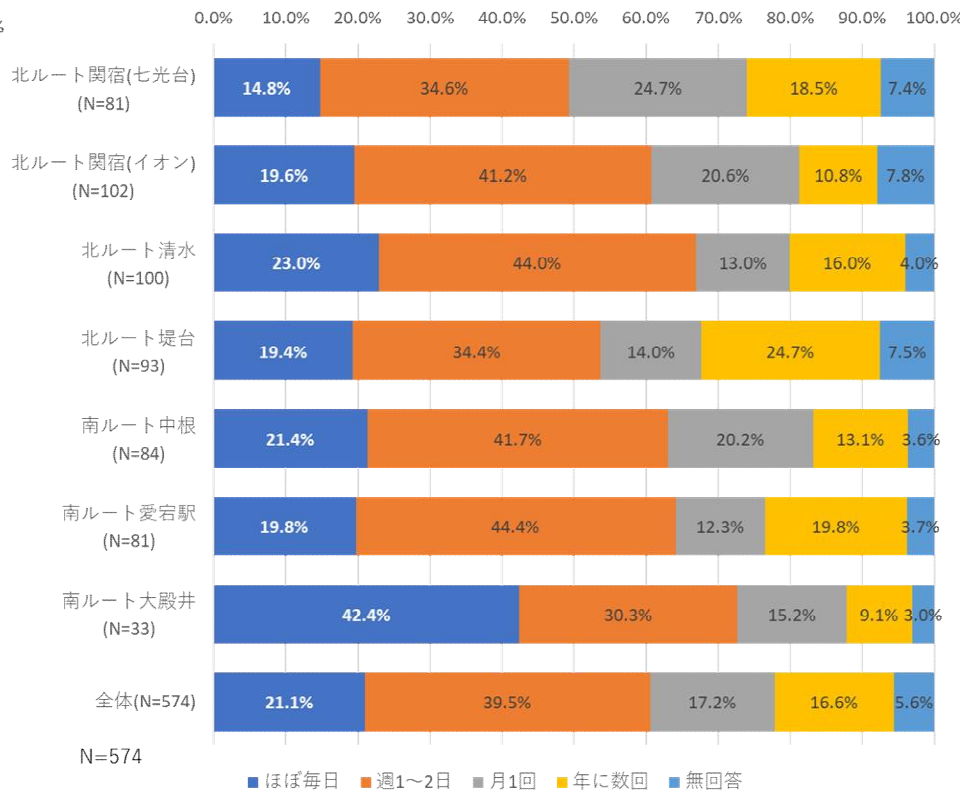


- 主な外出頻度の「ほぼ毎日」が約4～5割回答に対し、まめバスの利用頻度の「ほぼ毎日」は約2割程度
- まめバスの利用は南ルート大殿井で「ほぼ毎日」が約4割と他ルートと比べて高い以外は「週1～2日」が約3～4割で最も多い

⑨ 主な外出頻度



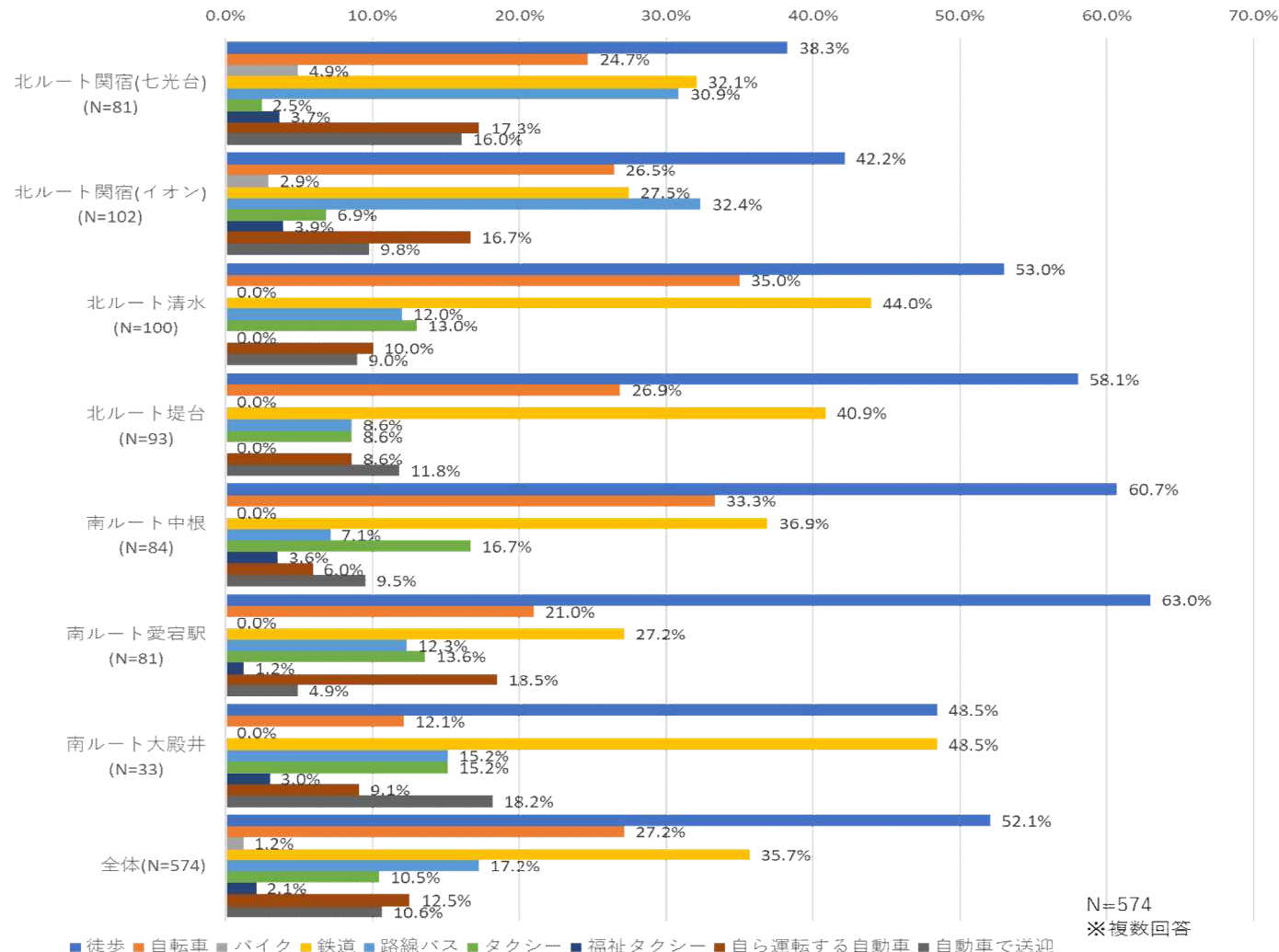
③ まめバスの利用頻度



まめバス利用者アンケート/まめバス以外の交通手段

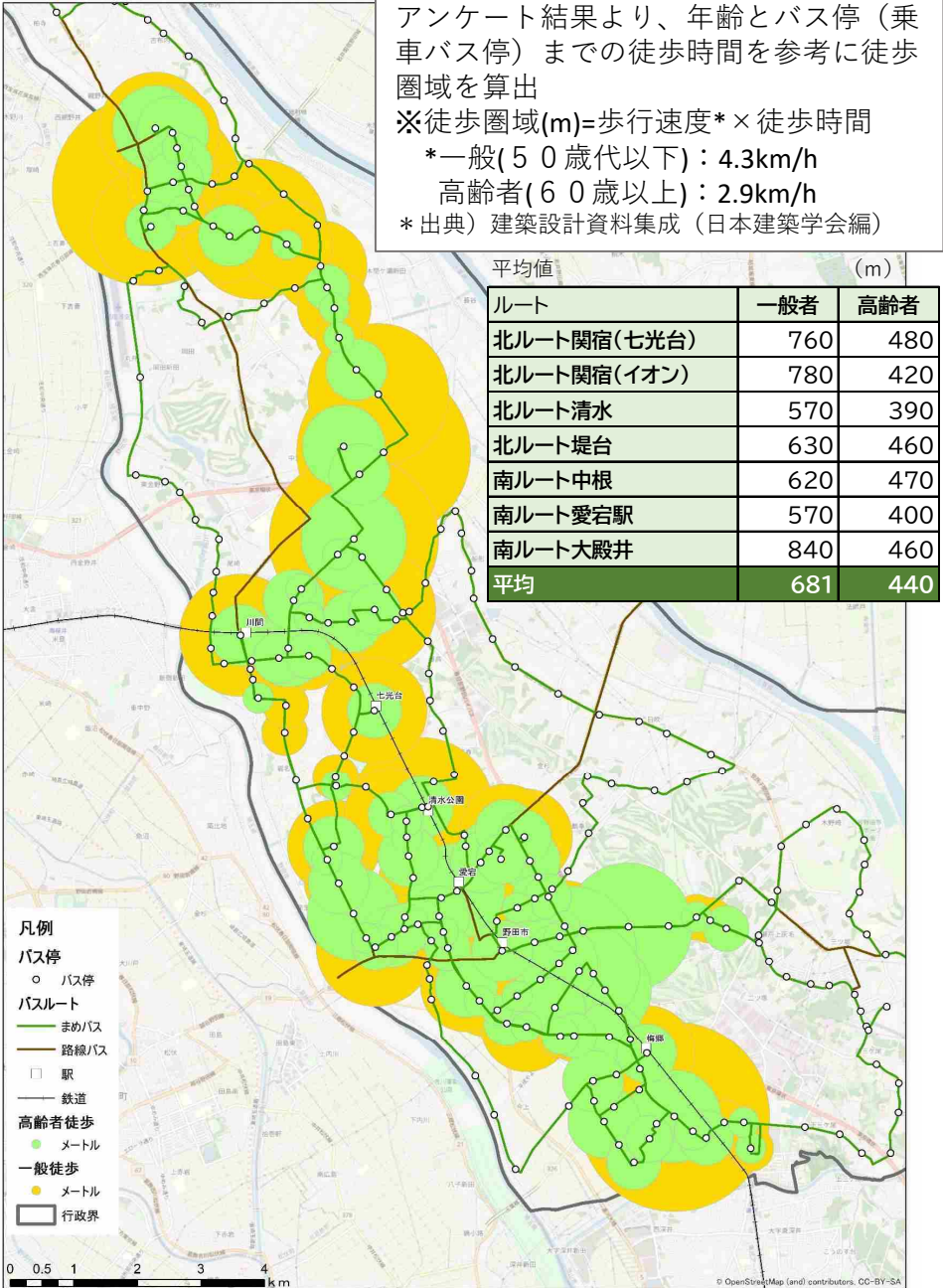
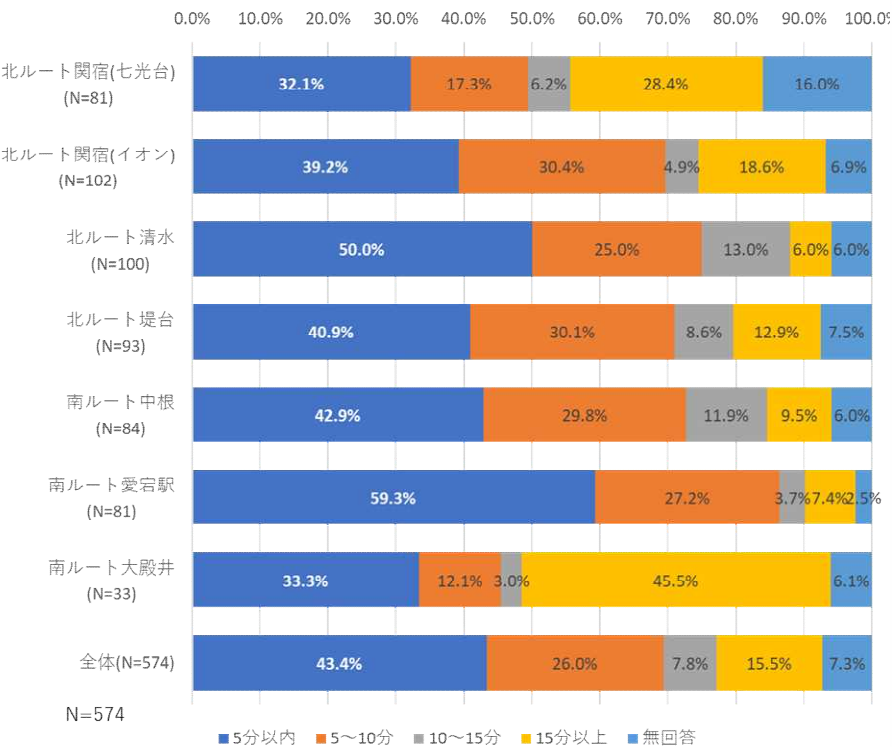
- まめバス以外の交通手段は約5～6割が「徒歩」、自動車は1割程度
- 北ルート関宿（七光台・イオンタウン経由）は「路線バス」の割合が高い

⑧まめバス以外の外出時の主な交通手段

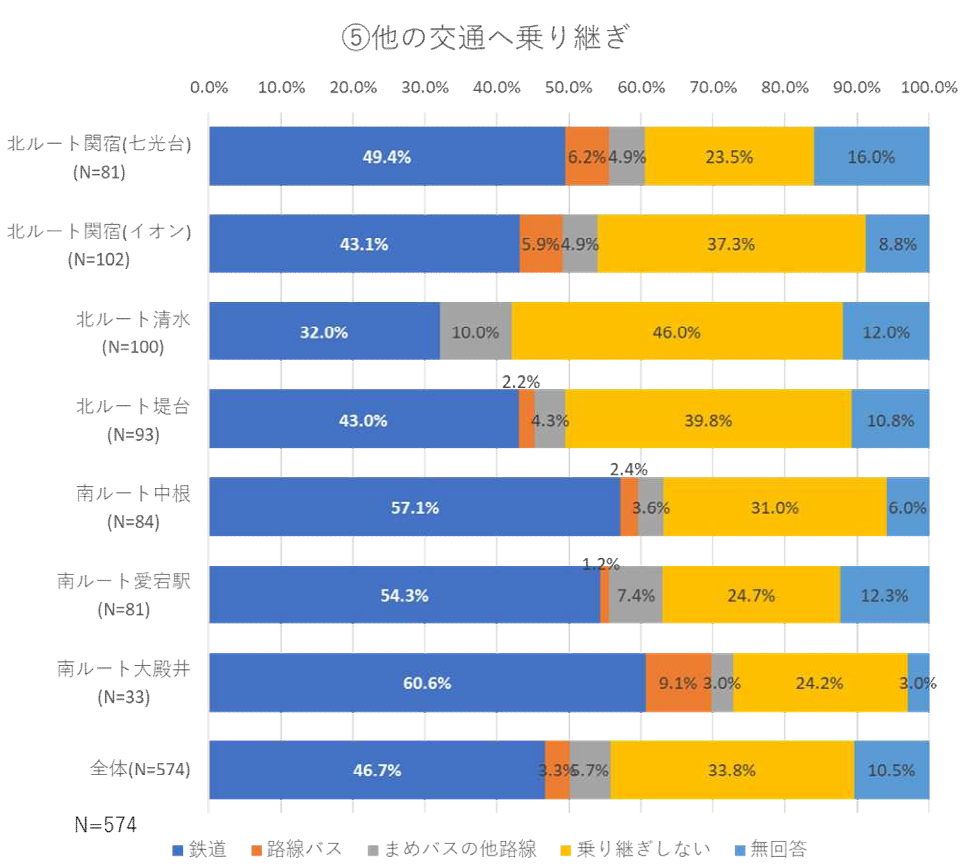
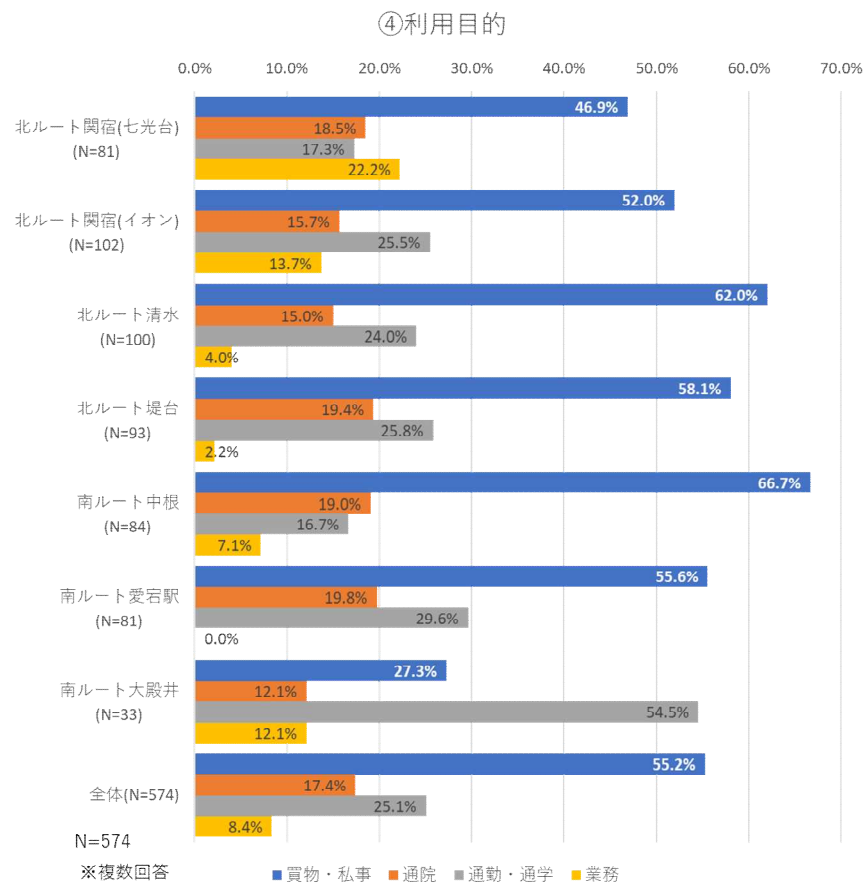


- 一般的な徒歩圏（300m）に比べ利用圏域は長い
- 特に、北ルート関宿（七光台・イオンタウン経由）、南ルート大殿井は長い
- 鉄道駅から遠いバス停周辺のほうが、徒歩圏域が広い

②自宅からバス停までの徒歩時間



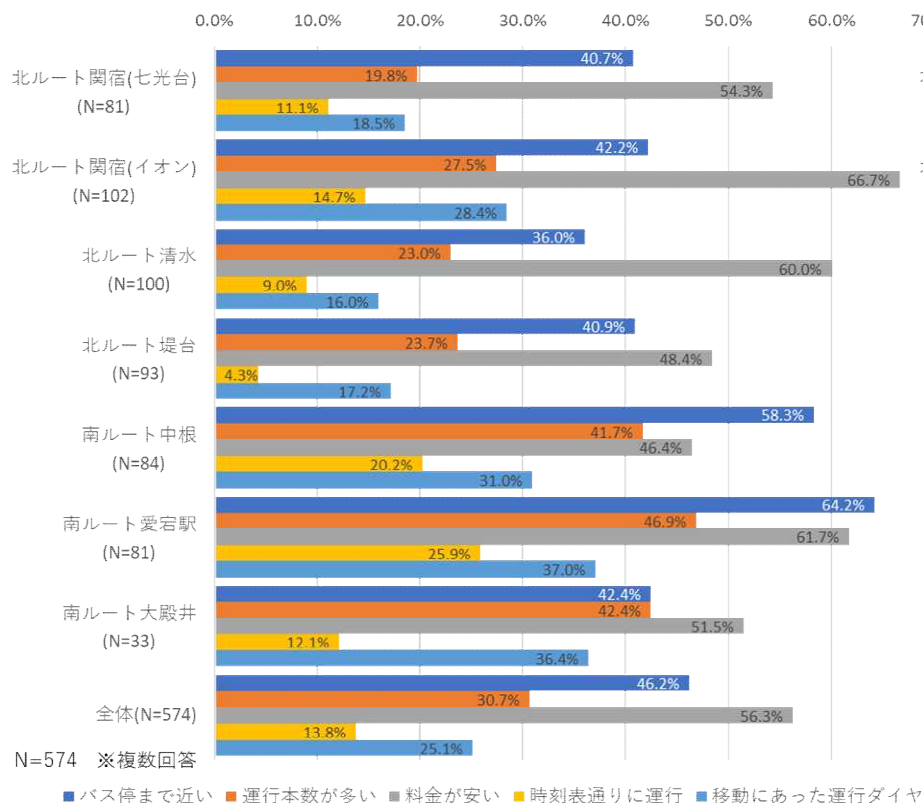
- 利用目的は南ルート大殿井以外「買物・私事」が約 5 ～ 6 割回答
- 南ルート大殿井は「通勤・通学」が約 5 割回答
- 他の交通への乗り継ぎは約 5 ～ 6 割が「鉄道」と回答、次いで「乗り継ぎしない」が約 3 ～ 4 割、「路線バス」と「まめバス」への乗り継ぎは約 1 割
- 北ルート関宿（七光台・イオンタウン経由）や南ルート大殿井は「路線バス」への乗り継ぎが他に比べ高い



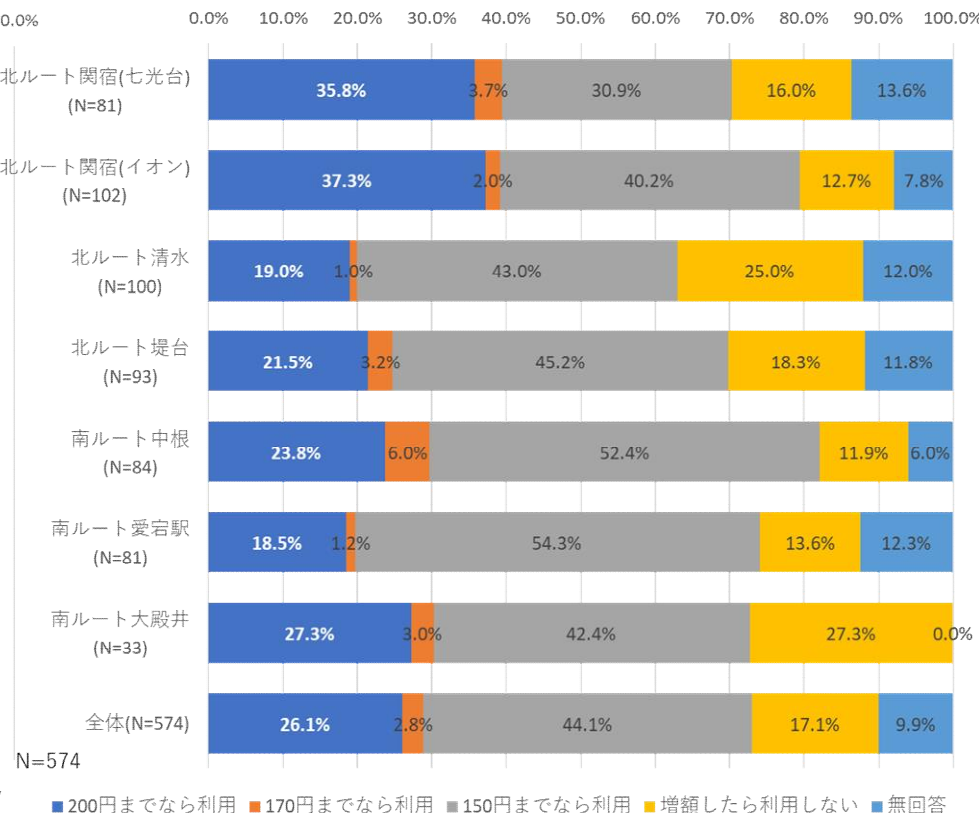
まめバス利用者アンケート/利用促進に必要なこと、運賃改定

- まめバスの重視する点は「料金が安い」、「バス停まで近い」が約4～6割
- 南ルート（中根・愛宕駅・大殿井）は「運行本数が多い」が約5割と他ルートと比べて高い
- 運賃改定に対して「150円までなら利用」が約4～5割
- 北ルート関宿（七光台・イオンタウン経由）は「200円までなら利用」が約4割と他ルートと比べて高い

⑥まめバスをより利用するために重視する点



⑦まめバスの運賃改定による利用

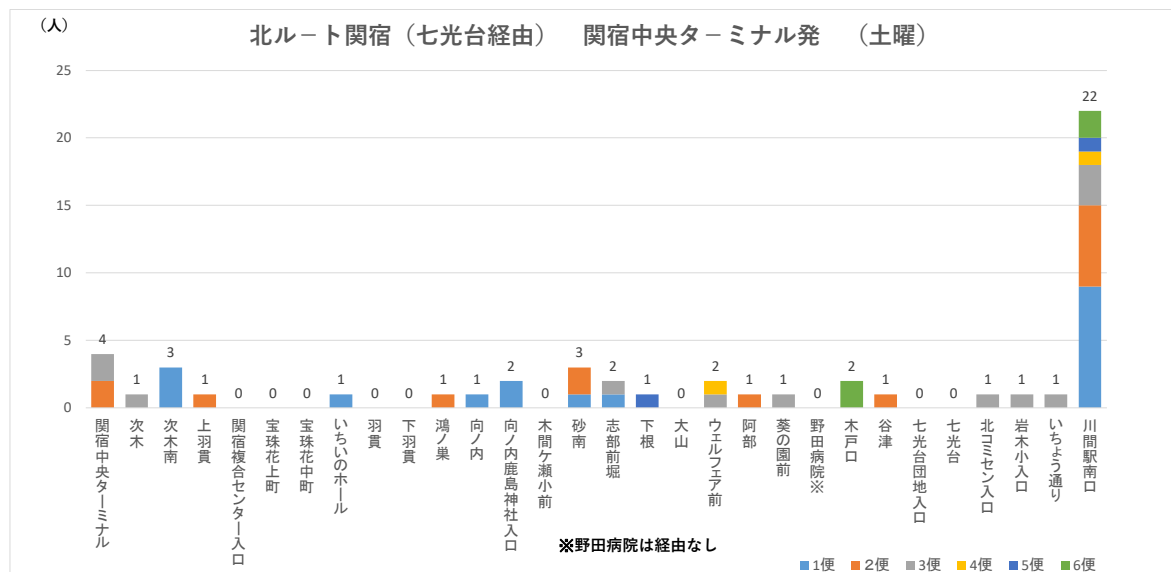
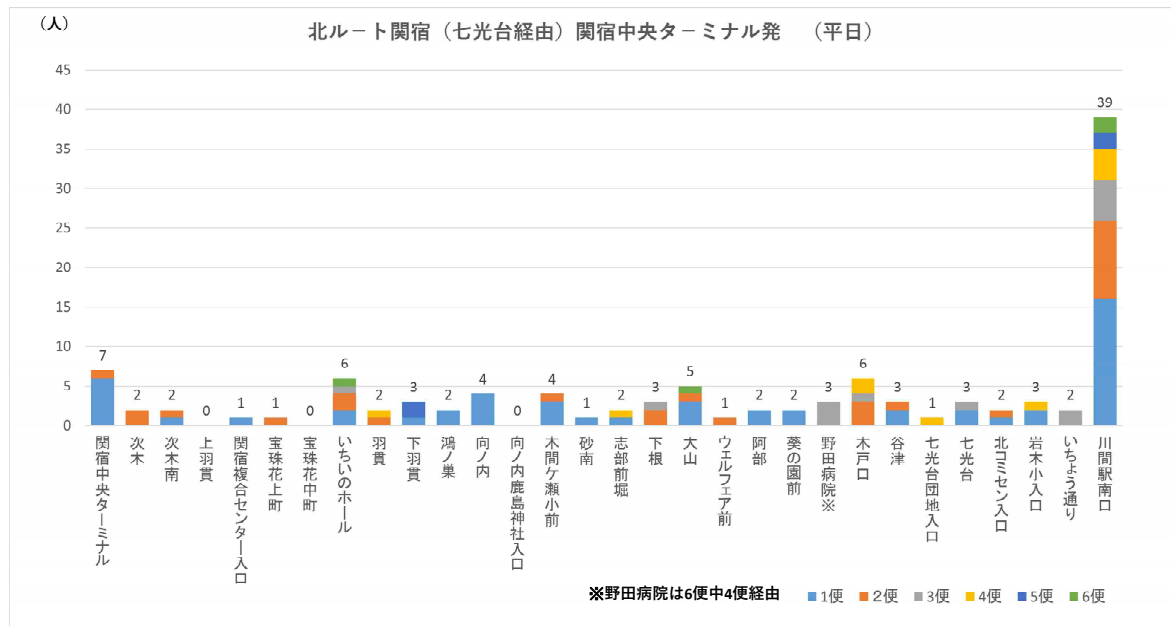


まめバス乗降調査結果

【北ルート関宿(七光台経由)】

関宿中央ターミナル発

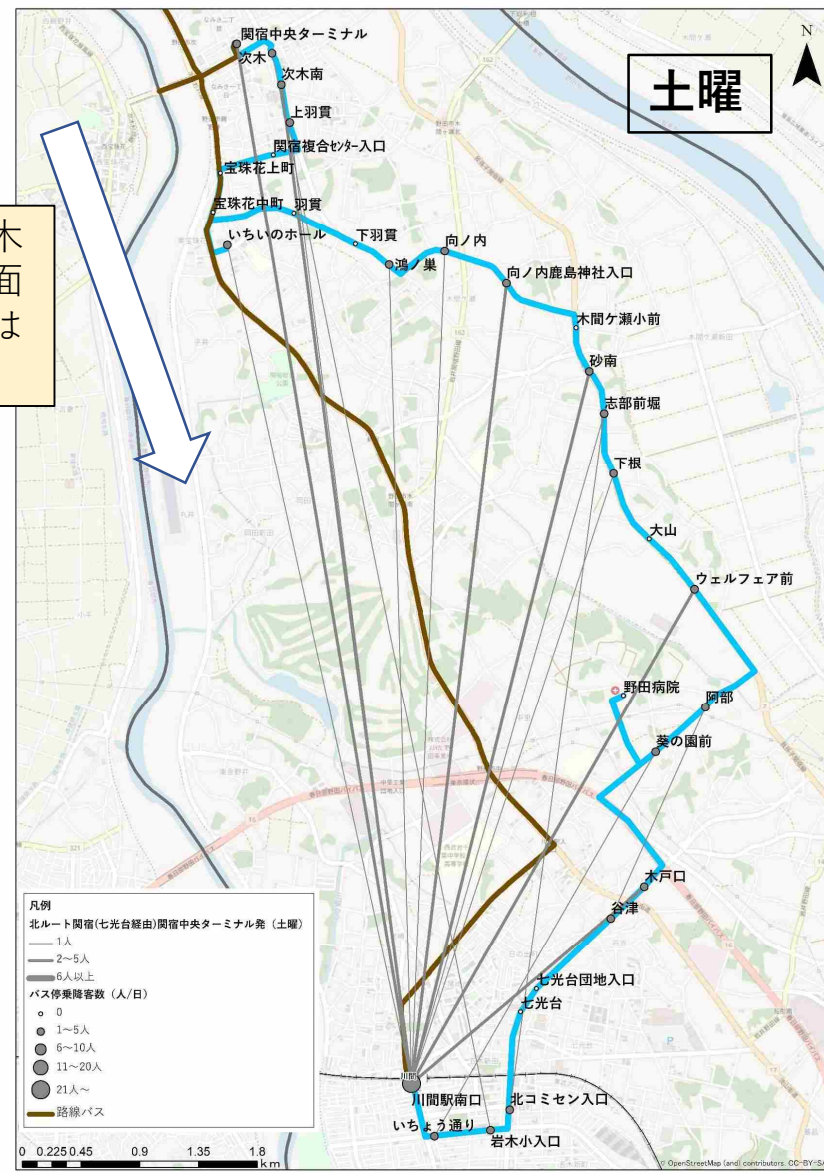
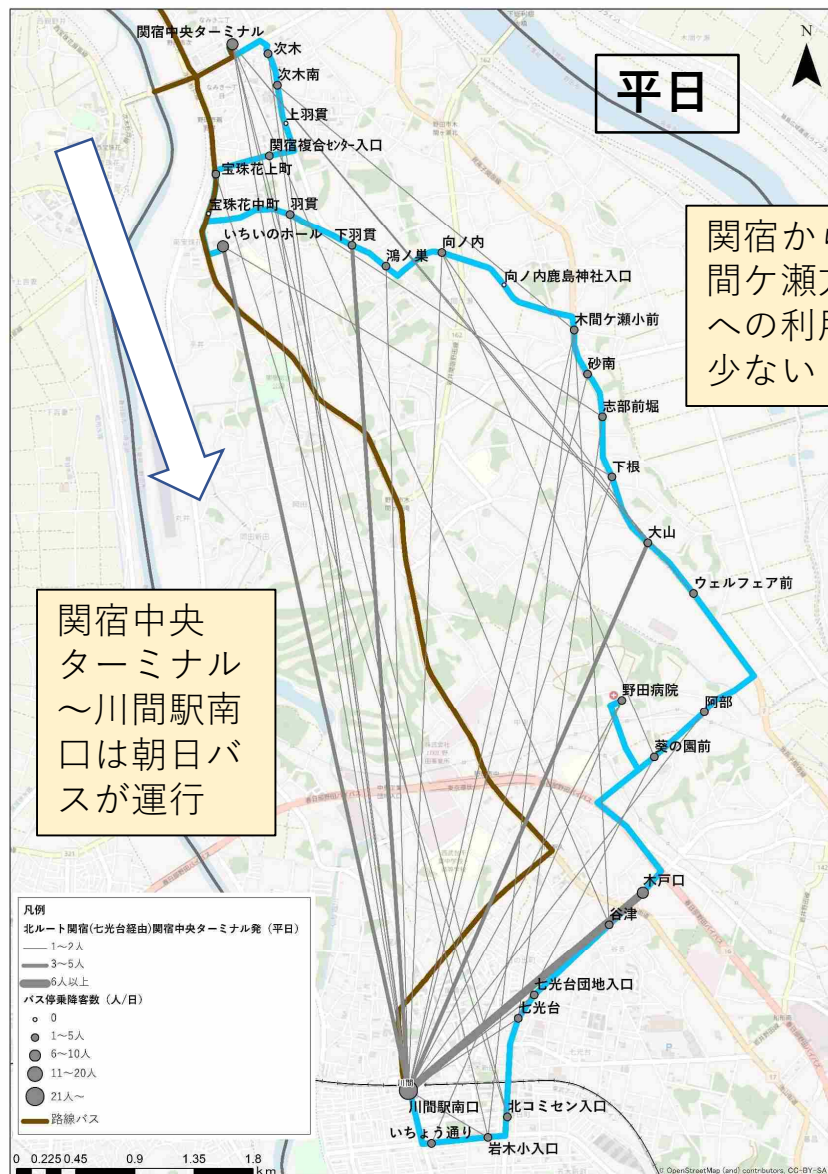
- 「川間駅南口」の乗降者数が最も多い
- 次いで「関宿中央ターミナル」「いちのいホール」「大山」「木戸口」が多い
- 野田病院の利用は少ない
(平日は6便中4便が経由)



まめバス乗降調査結果

【北ルート関宿(七光台経由)】 関宿中央ターミナル発

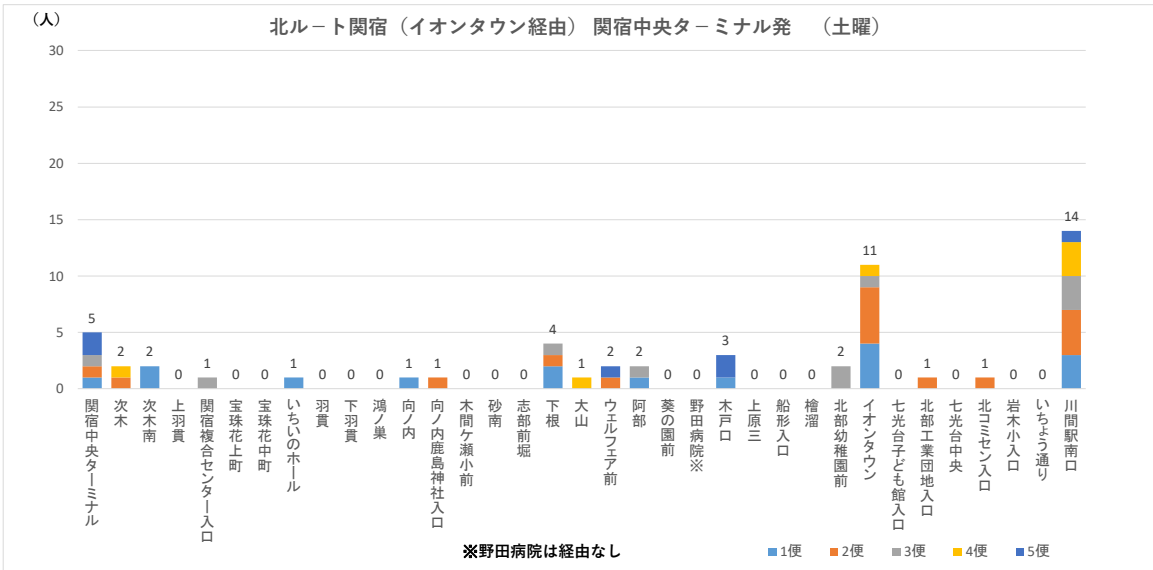
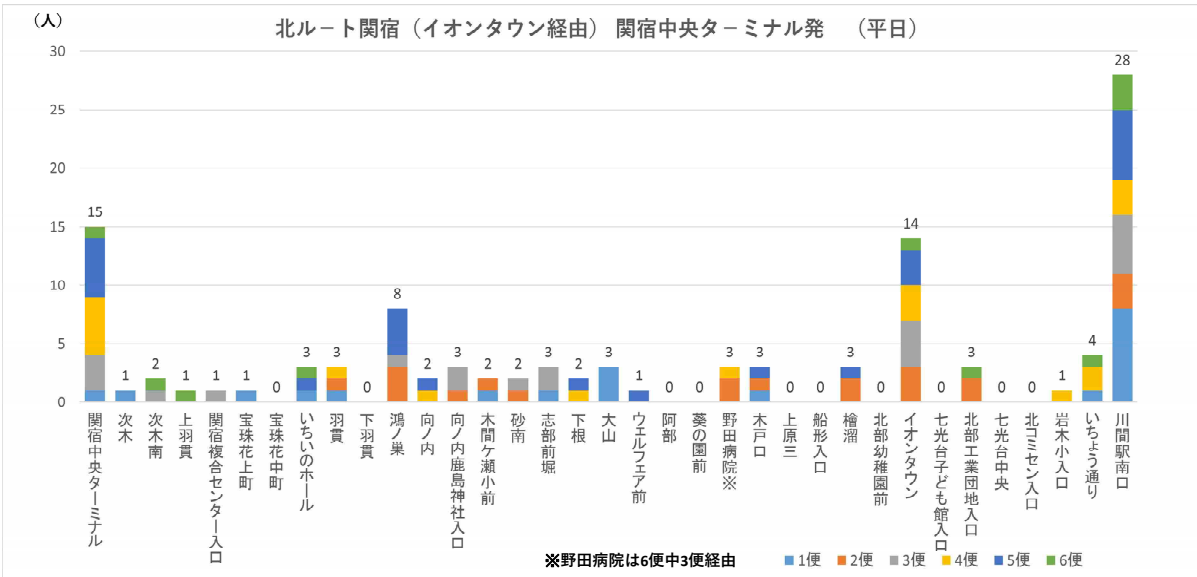
- 川間駅南口を中心に広範囲から利用、関宿方面からの利用も多い



【北ルート関宿(イオンタウン経由)】

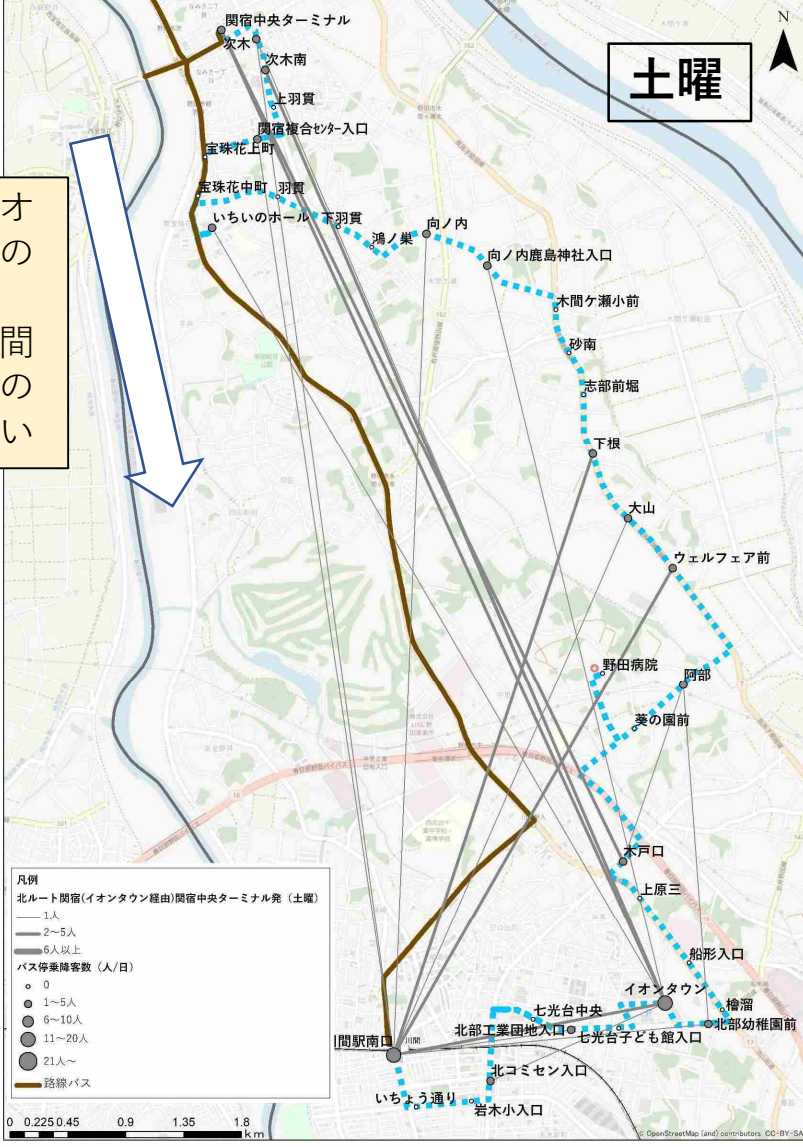
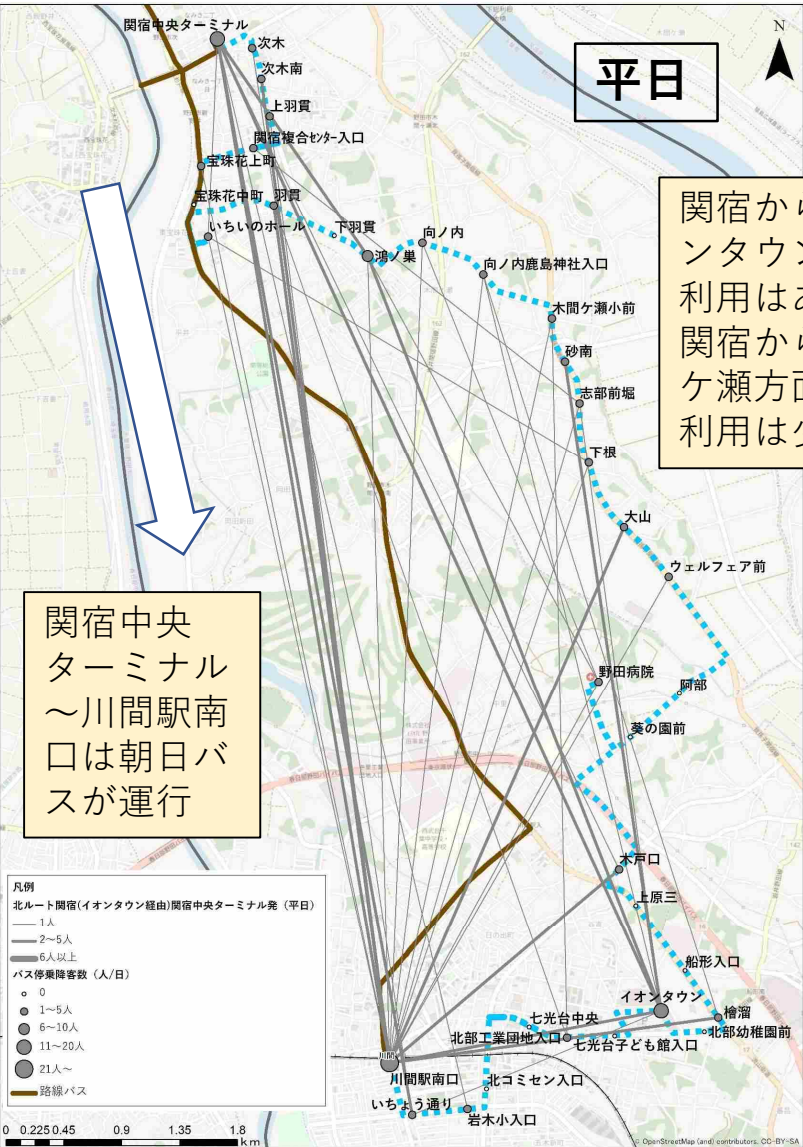
関宿中央ターミナル発

- 「川間駅南口」の乗降者数が最も多い
- 次いで「関宿中央ターミナル」「イオンタウン」「鴻ノ巣」が多い
- 野田病院の利用は少ない(平日は6便中3便が経由)



【北ルート関宿(イオンタウン経由)】関宿中央ターミナル発

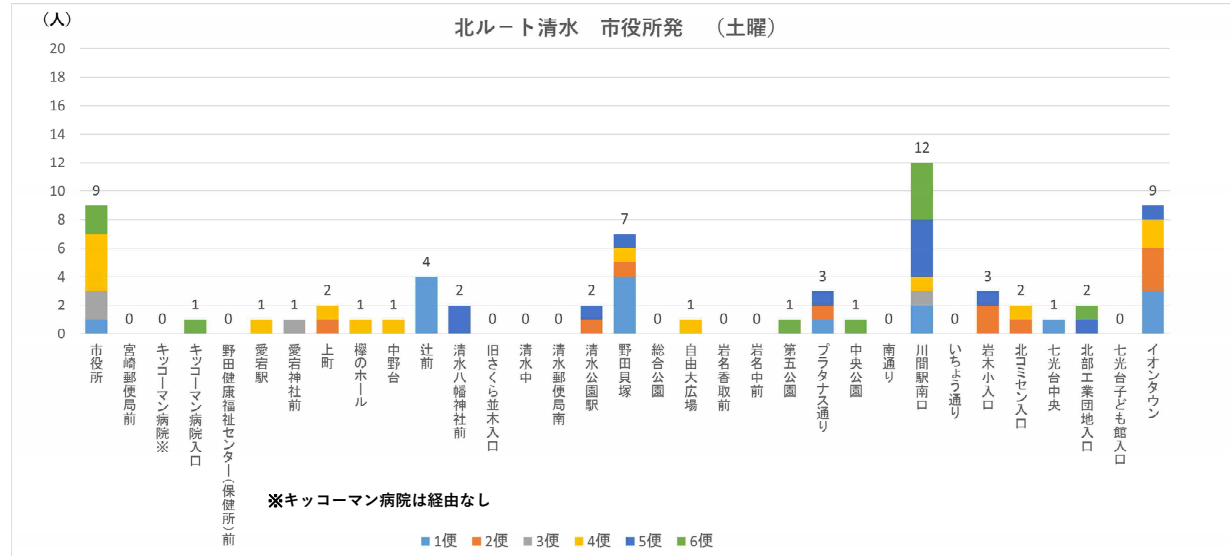
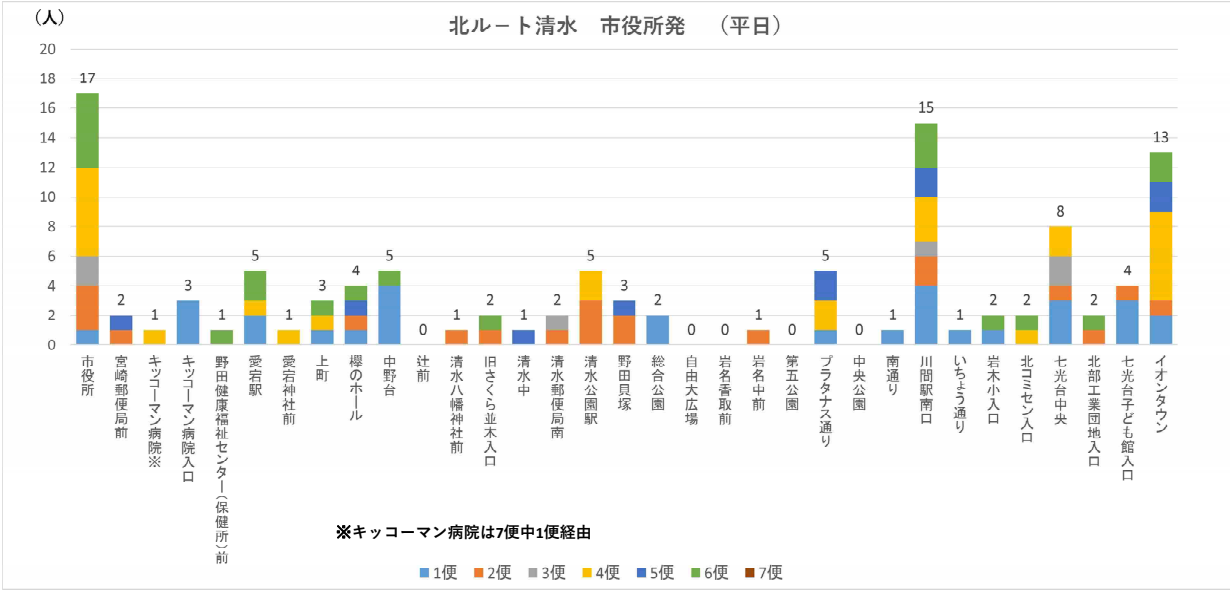
● 川間駅南口、イオンタウンを中心に広範囲から利用、関宿方面からの利用も多い



【北ルート清水】

市役所発

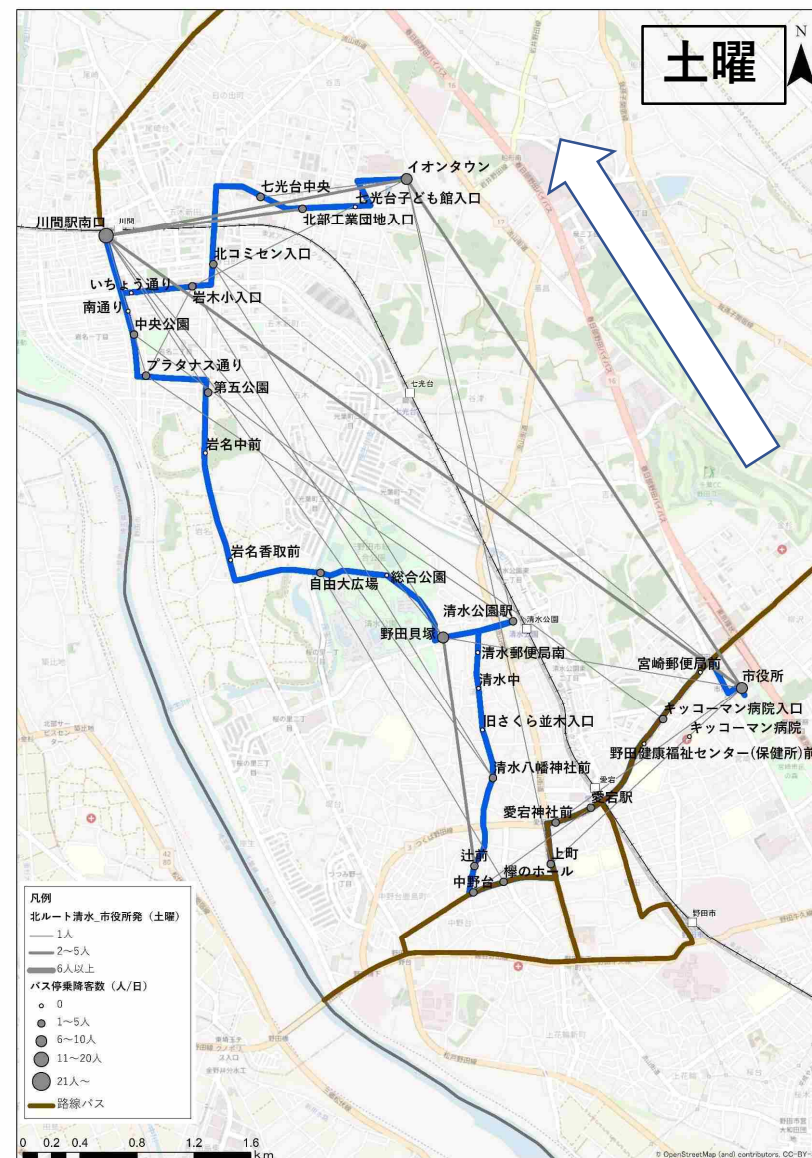
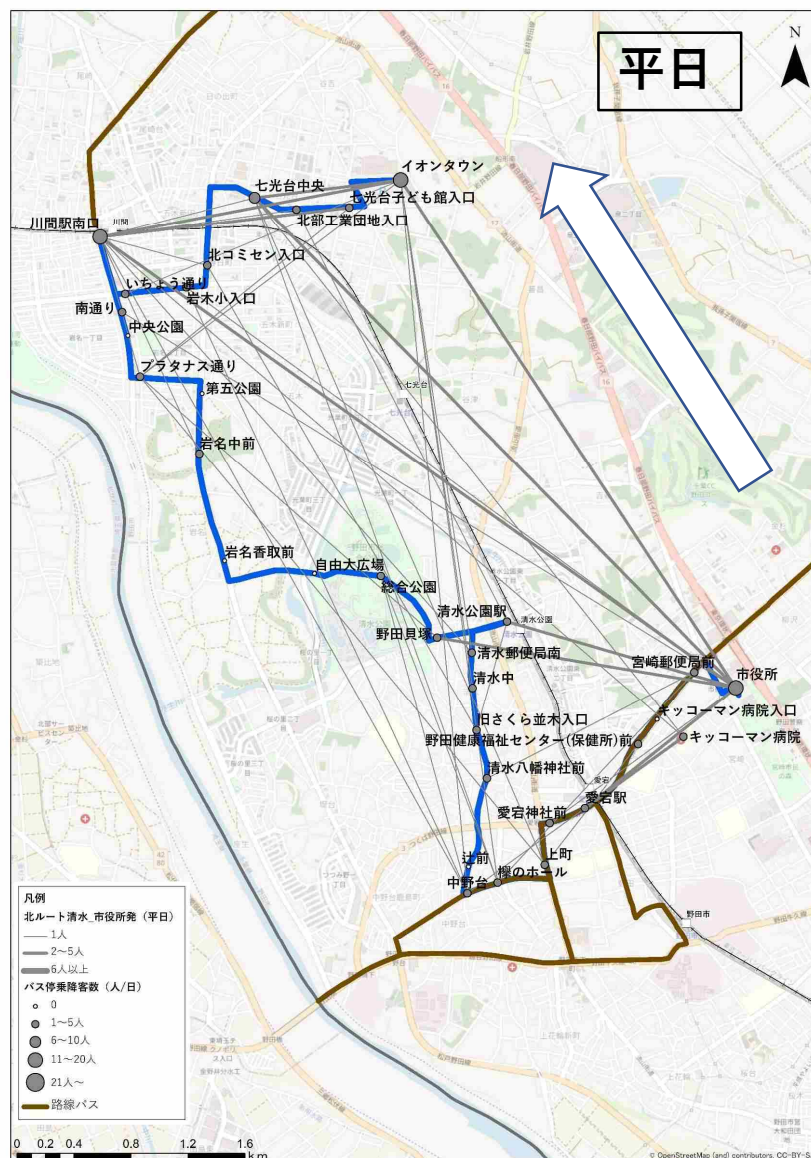
- 「市役所」の乗降者数が最も多い
- 次いで「川間駅南口」「イオンタウン」が多い



まめバス乗降調査結果

【北ルート清水】市役所発

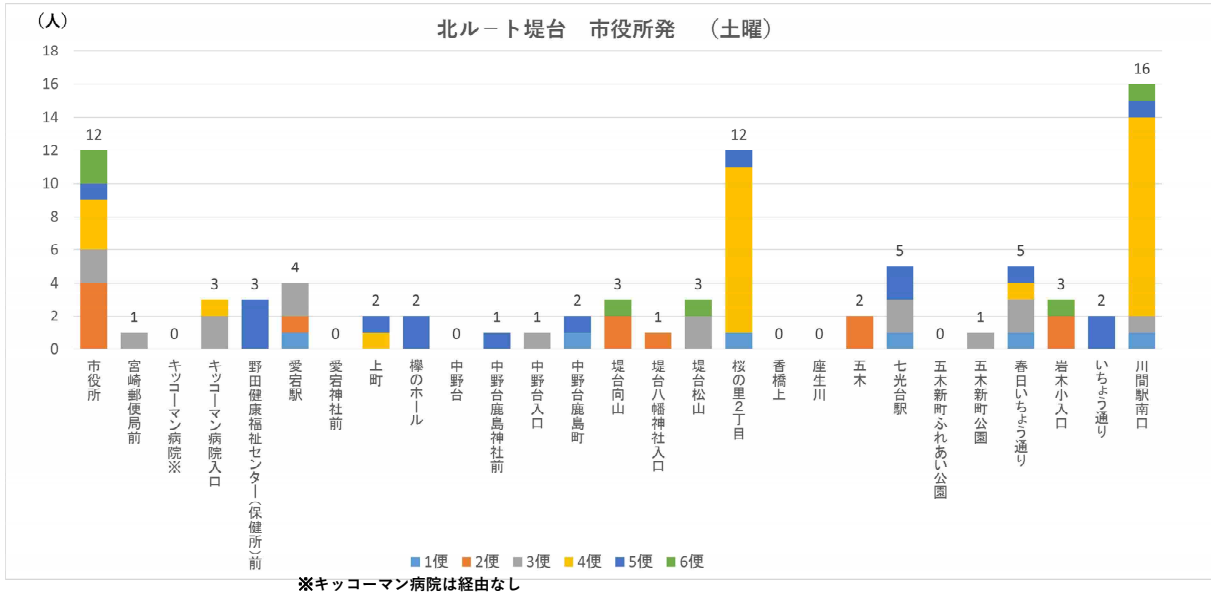
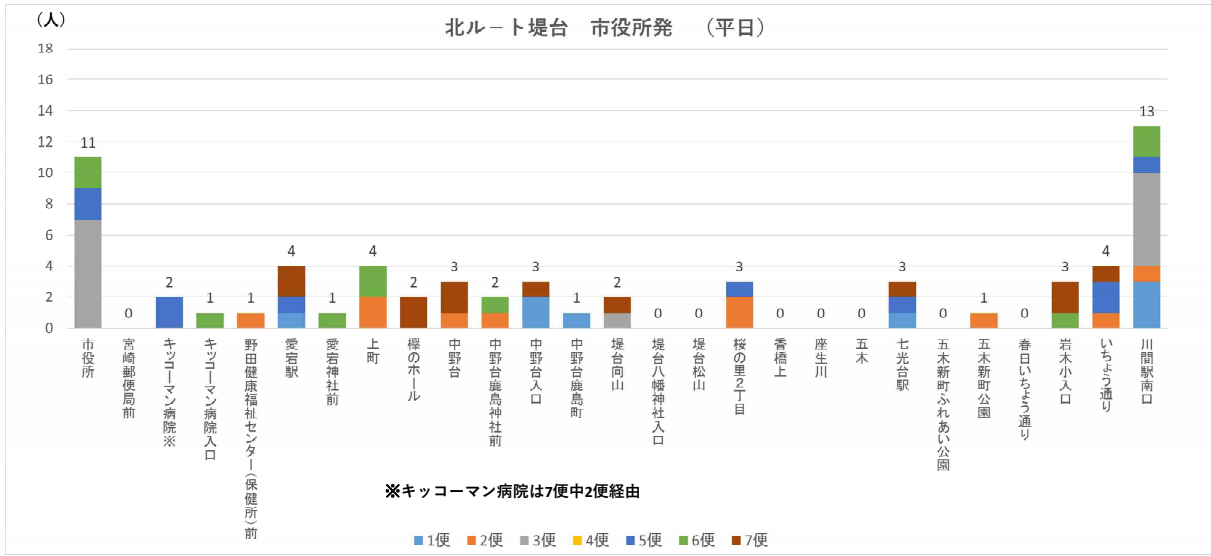
- 川間駅南口、イオンタウン、市役所を中心に広範囲から利用



【北ルート堤台】

市役所発

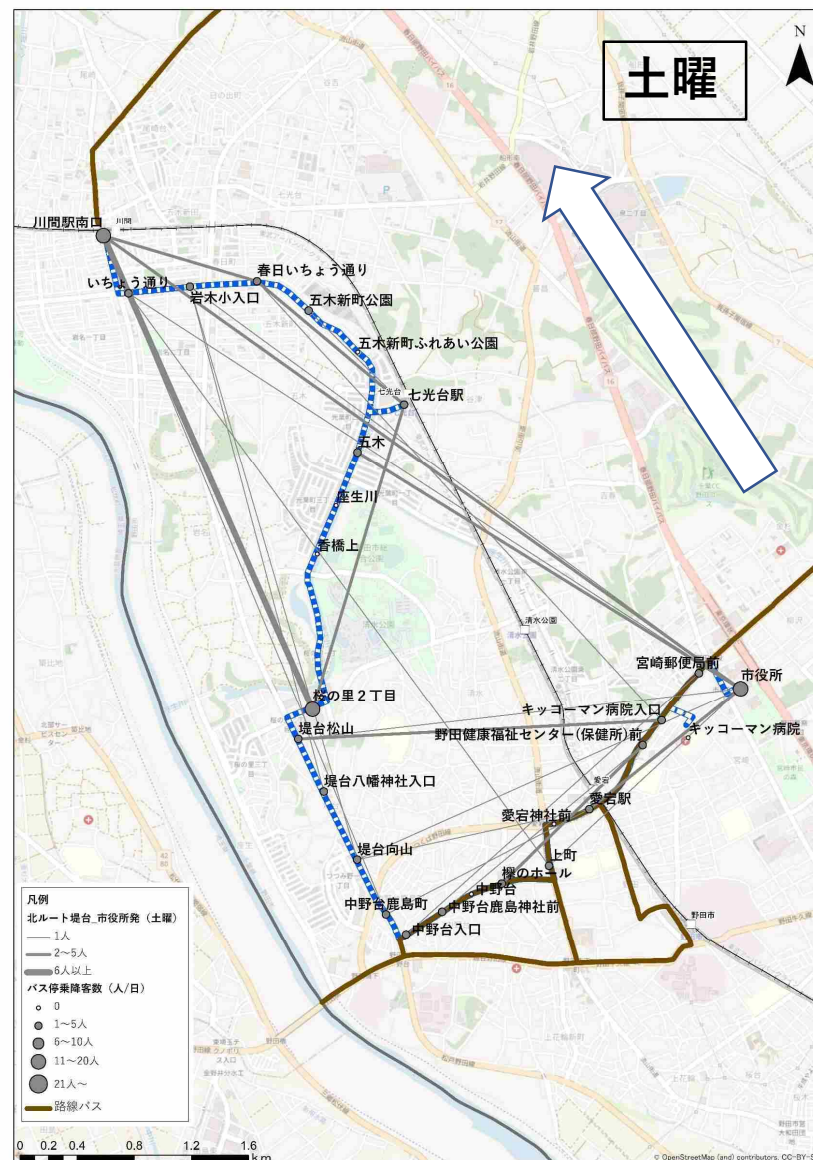
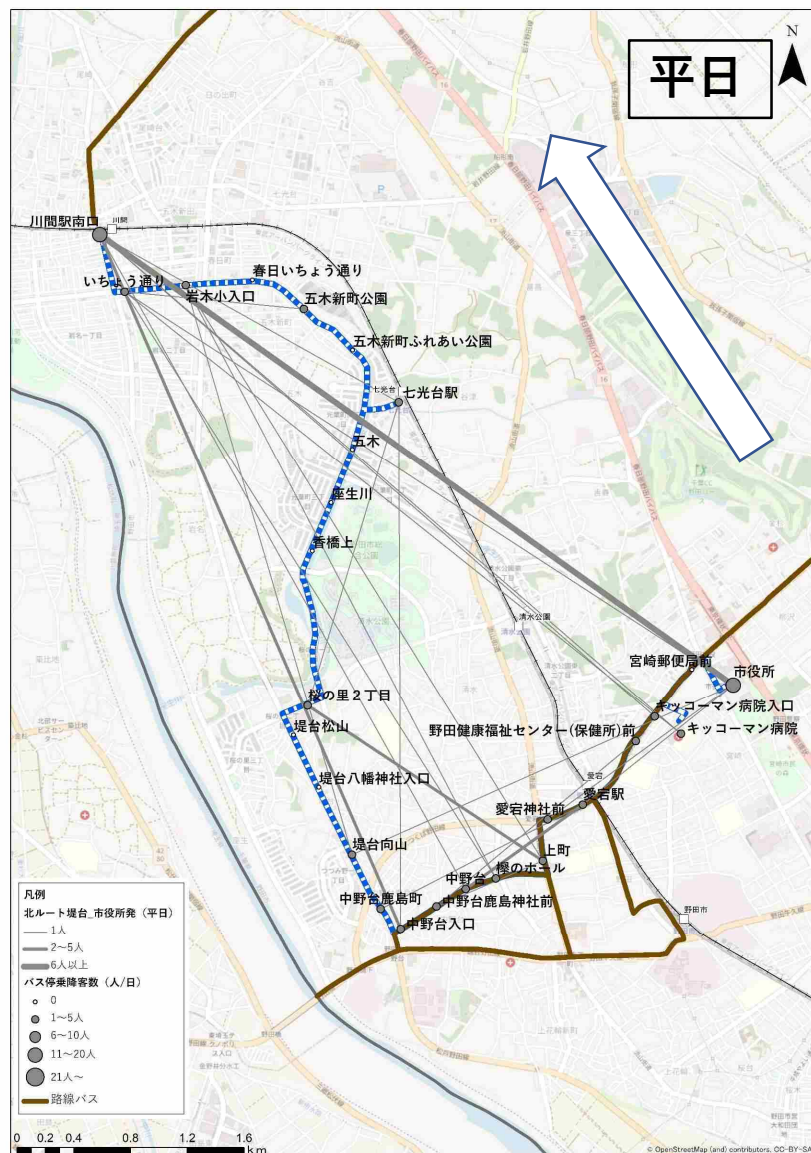
- 「市役所」「川間駅南口」の乗降者数が最も多い
- 次いで「愛宕駅」「上町」「いちょう通り」が多い
- 土曜の利用のほうが多い



まめバス乗降調査結果

【北ルート堤台】市役所発

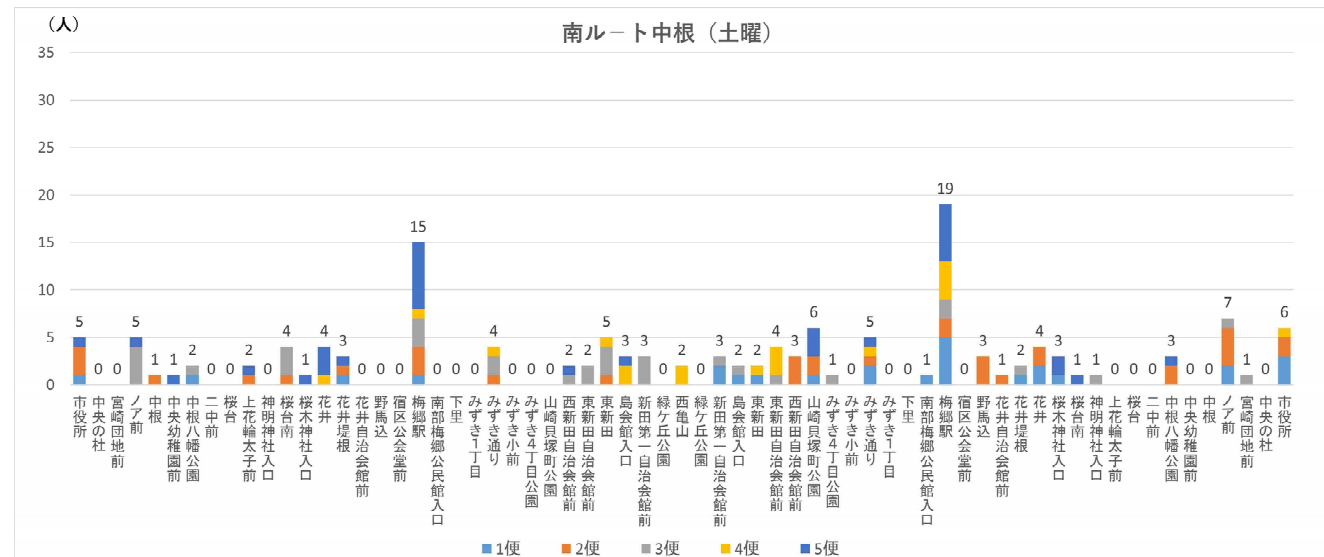
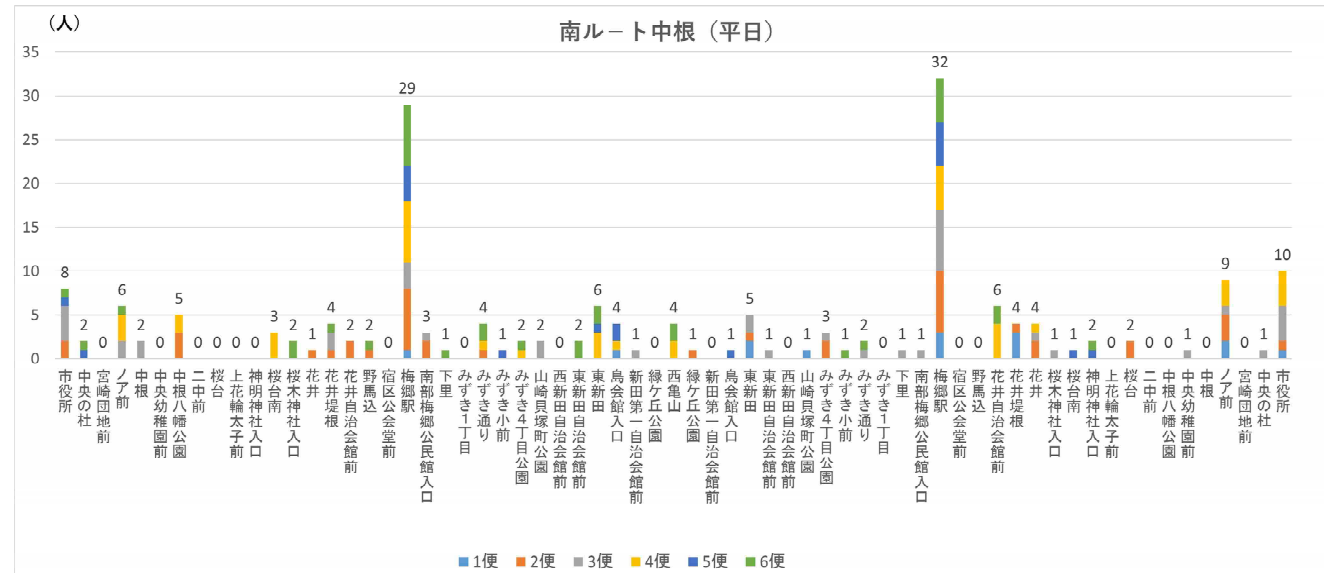
- 川間駅南口、市役所を中心に広範囲から利用、土曜日、川間駅～桜の里2の利用が多い



まめバス乗降調査結果

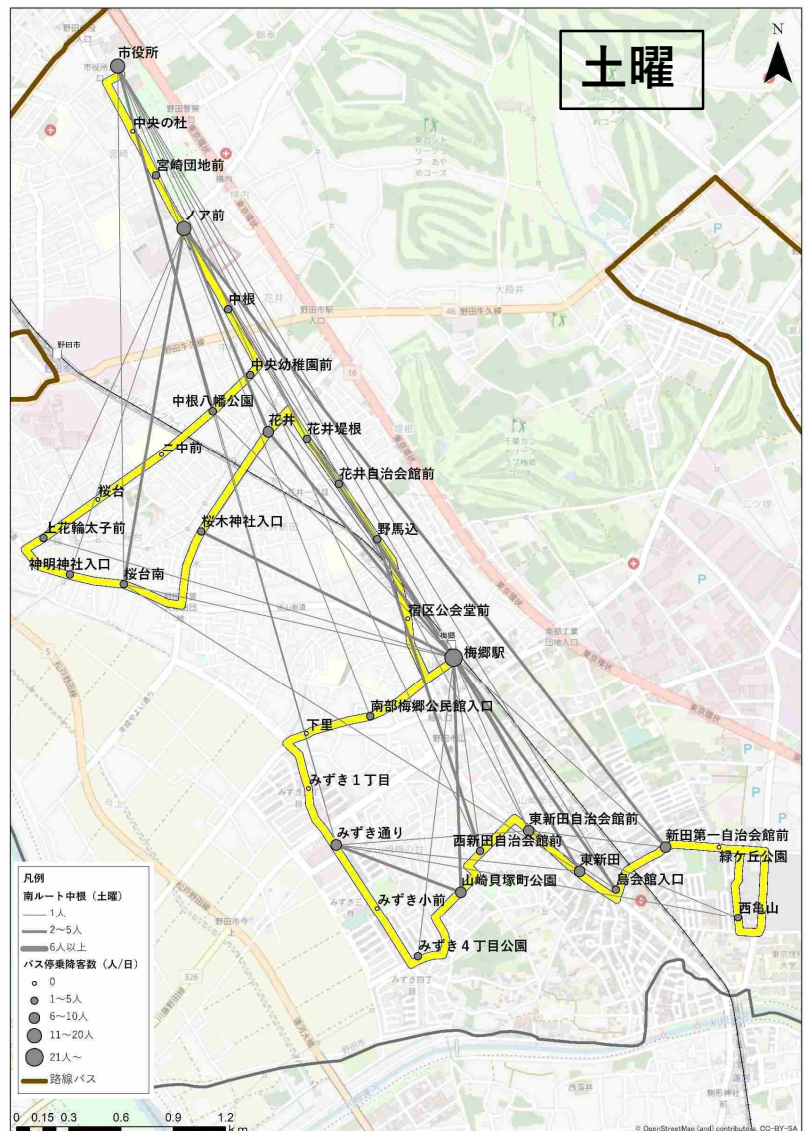
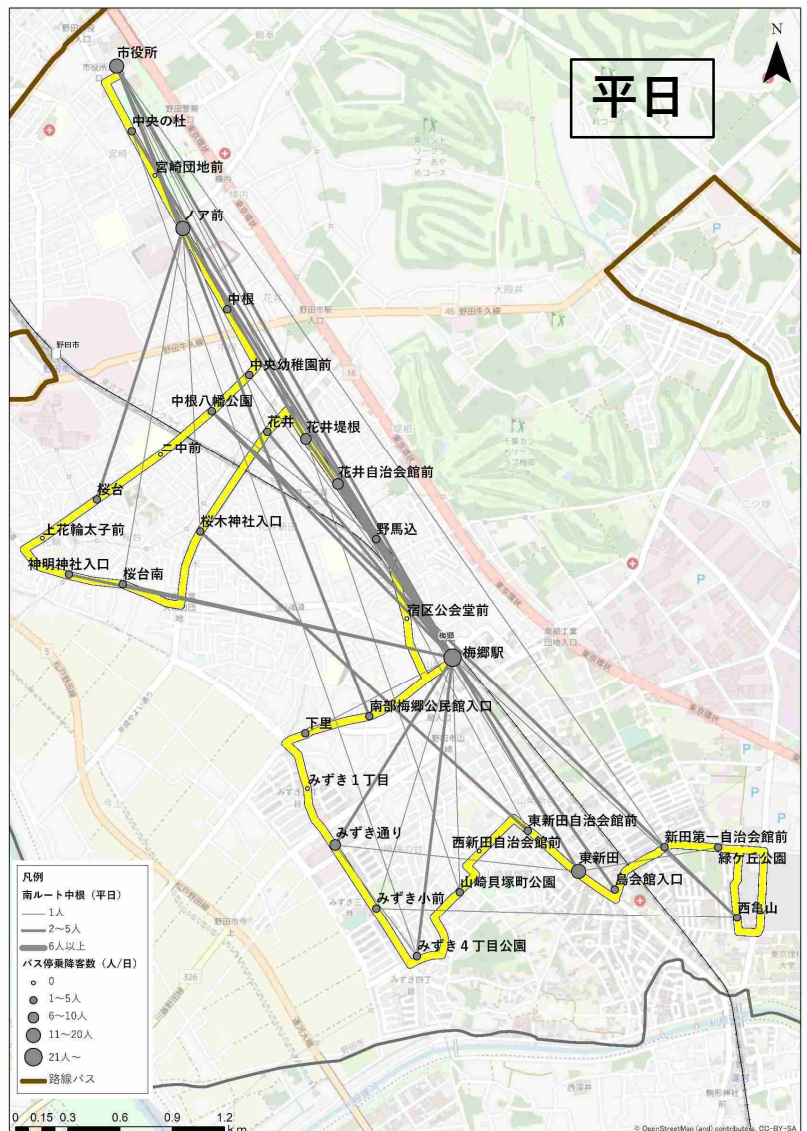
【南ルート中根】

- 「梅郷駅」の乗降者数が最も多い
- 次いで「市役所」「ノア前」が多い



【南ルート中根】

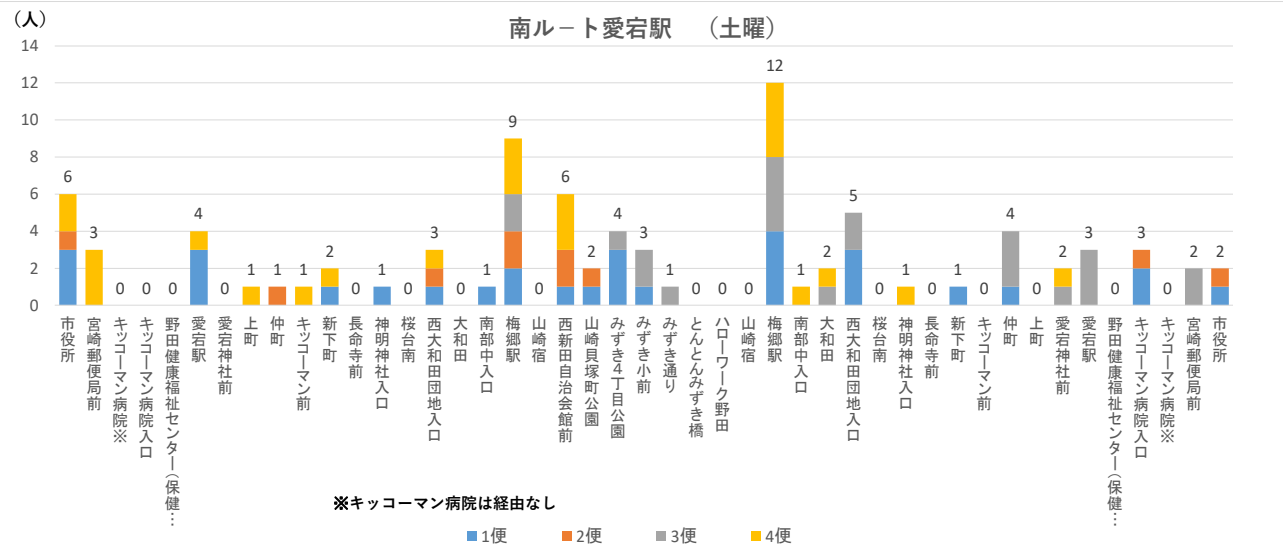
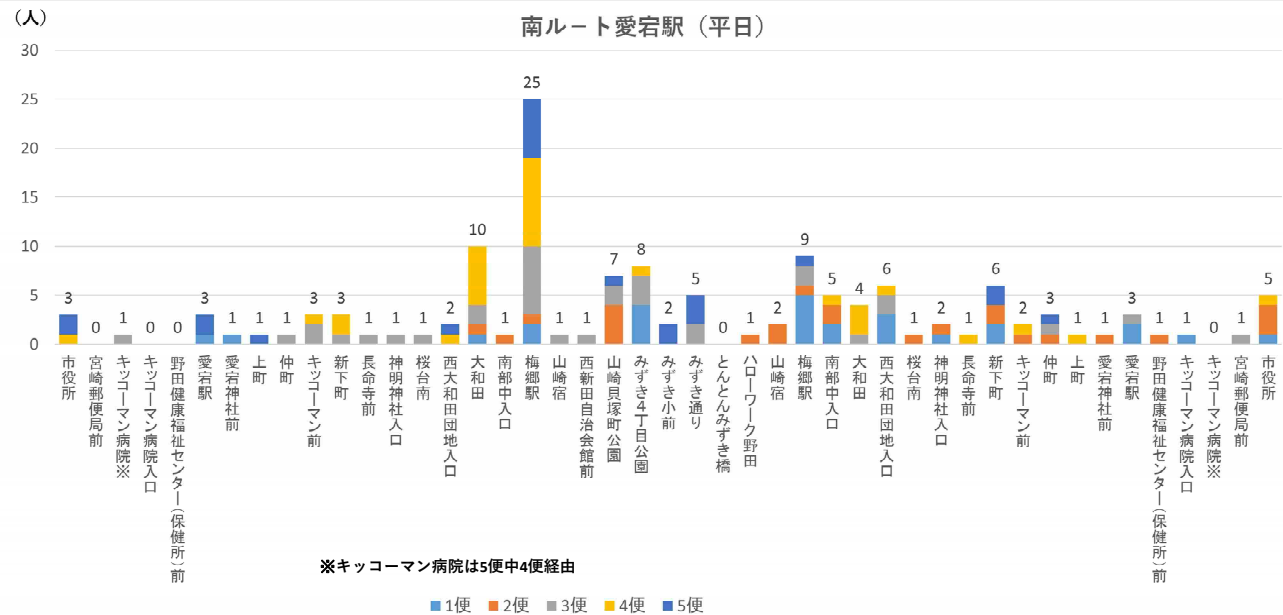
● 梅郷駅～北側エリアを中心に分散された利用



まめバス乗降調査結果

【南ルート愛宕駅】

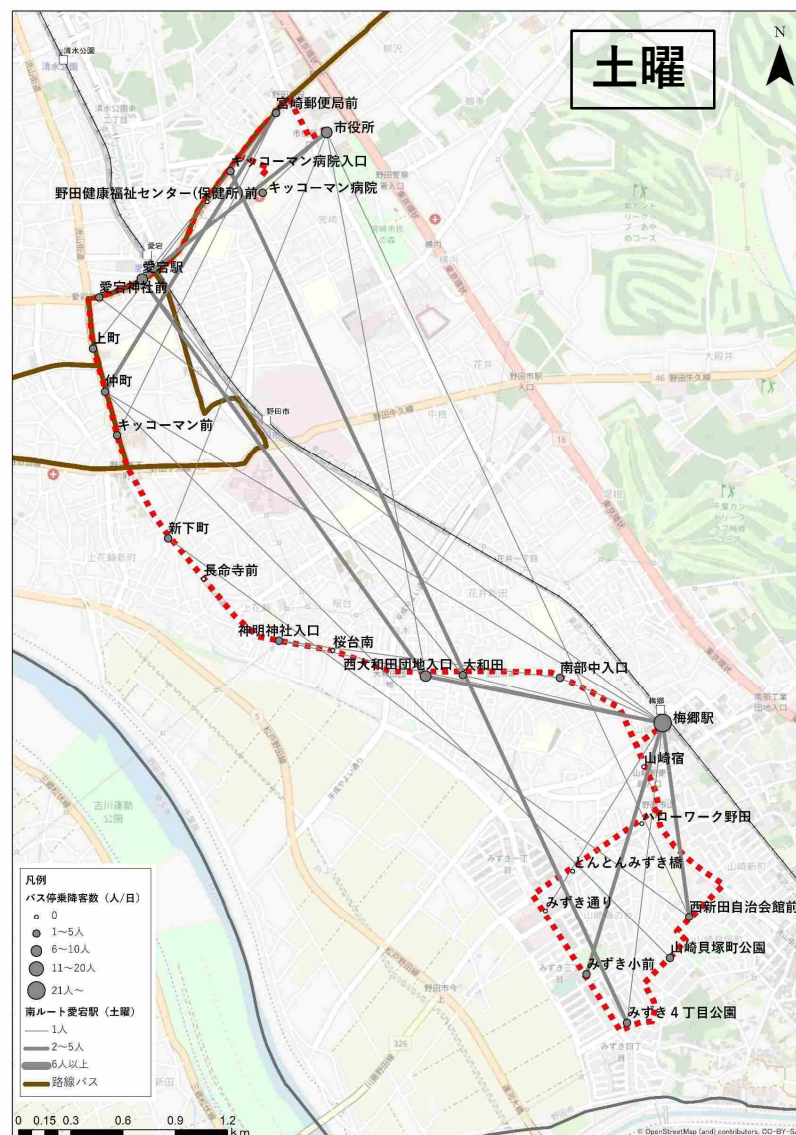
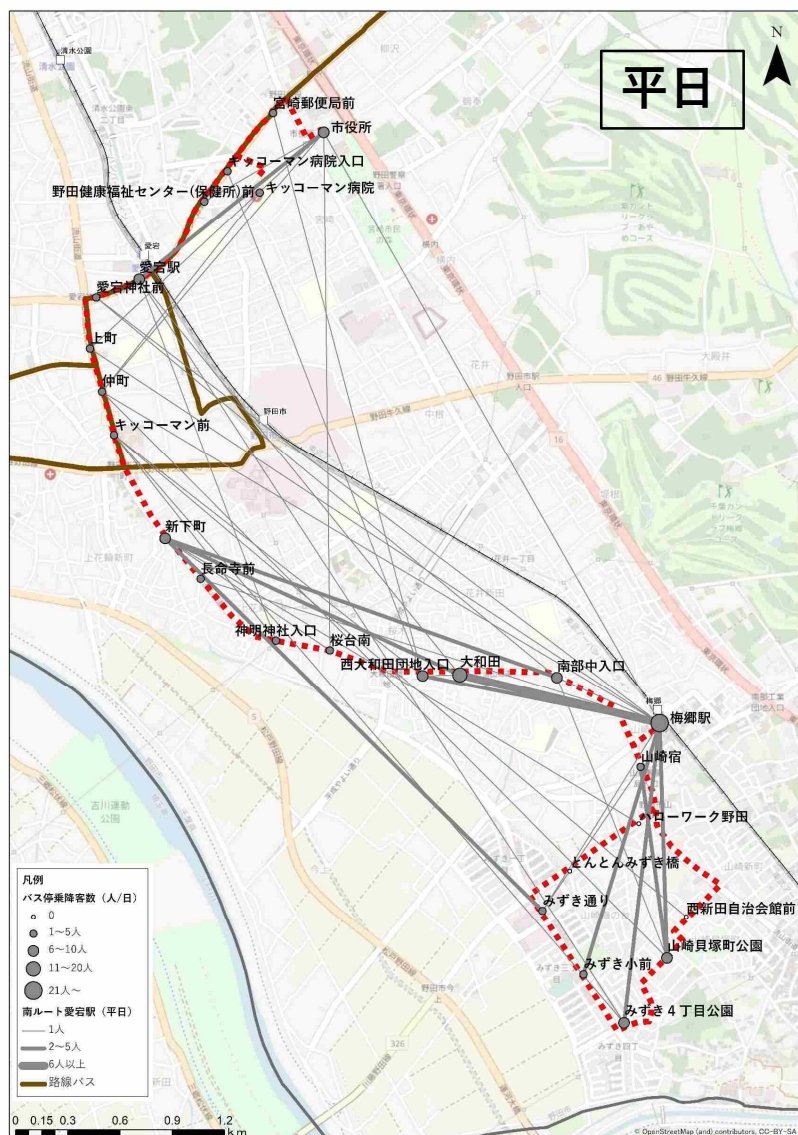
- 「梅郷駅」の乗降者数が最も多い
- 次いで「大和田」「みずき4丁目公園」が多い



まめバス乗降調査結果

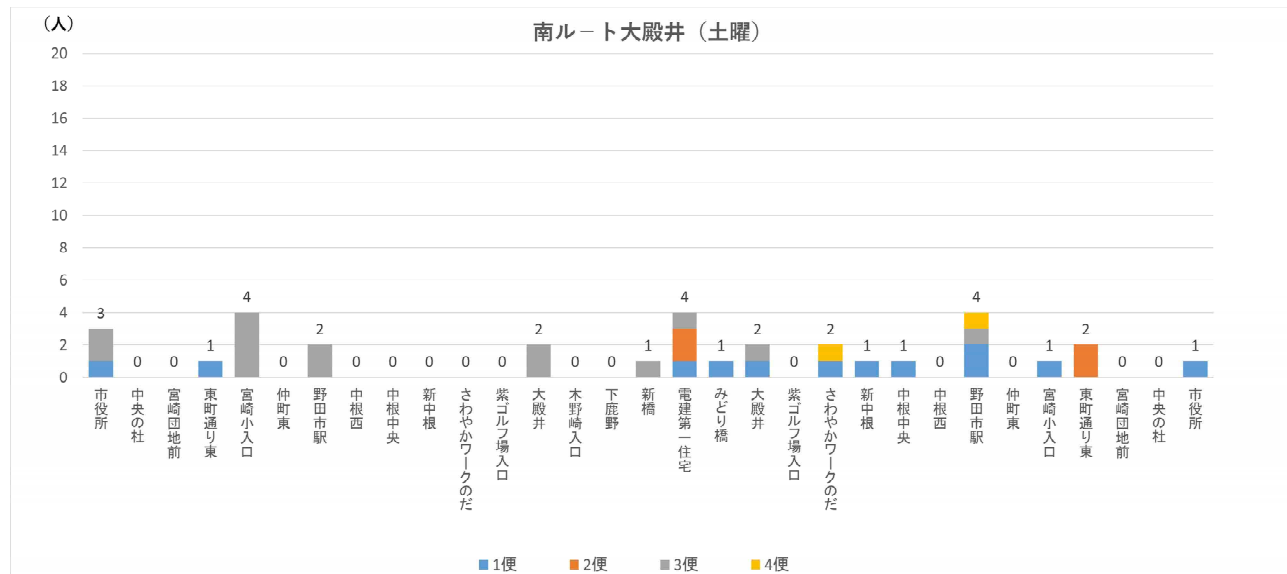
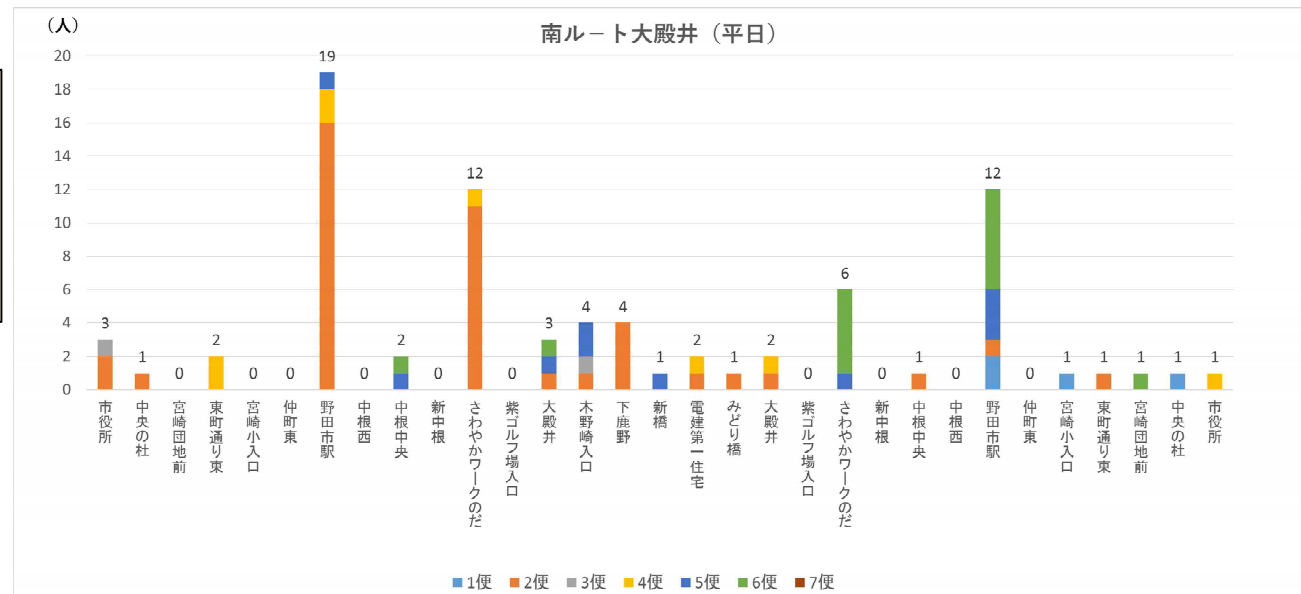
【南ルート愛宕駅】

- 梅郷駅を中心に分散された利用、梅郷駅～大和田間の利用が多い



【南ルート大殿井】

- 「野田市駅」の乗降者数が最も多い
- 次いで「さわやかワークのだ」が多い



【南ルート大殿井】

● 野田市駅を中心に分散された利用、野田市駅～さわやかワークのだ間の利用が多い

